



令和6年度 益世会の塩田川河川保全作業：8月25日（日）6:00～

### 「収益を大草野小学校の子ども達のために！」

8月25日未明、遠雷を伴ってわずかに雨が降っています。4時半の目覚ましで起き、「今朝に限って雨？」と思っていると、しばらくしたら雨はやみ、明るくなるにつれて水色の空が広がってきました。

9つの区から総勢93名が、各区の集合場所に陣取りました。「安全第一」と朝のミーティングを済ませ、大きく成長した雑草の中にいざ出陣です！

今年は、3月に業者がこの区域の作業を行ってから5ヶ月ほどが経過しているため、例年以上に繁っています。

下の写真に見るように、人の背の高さを完全に超えています。



機械の音を辿っていくと雑草の中で奮闘中！

今年の益世会の除草作業を通して感じたことは、「はて！？河川管理の一環事業として行われている“草木伐採作業”が、現状の方法で、本当に効率よく効果的に本来の目的を果たす事業になっているのか？」ということです。

左岸側は、式浪自治会が請け負って毎年6月第1日曜日に伐採作業をしています。益世会は、8月最後の日曜日に右岸側を行っていますが、その頃には左岸側はもう生い茂っていて、両岸がすっきりした状態というのではありません。

県が伐採事業を民間業者に年間を通して発注しているのであれば、今年のように雑草が成長もしていない3月頃の工事ではなく、より適切な時期の事業執行を指導していただければと思う。はた目には？マークが行列をつくるような仕事になっていて、かえって益世会に負担が多きいように感じました。安全安心や快適な地域環境を維持するために伐採作業は重要です。発注の相手方を含め、もう少し年間計画やシステムを見直し、効果的な維持管理ができればいいなと思います。

式浪区が行っている作業区域内の管理道路中央部の除草作業は、自分のウォーキングコースでもあるので、年に4回程度は草刈りをします。年末には法面部分も刈っていたら、去年は業者の工事ありませんでした。

同じような草刈仲間と話すのは、「管理者は、こんな状況は把握していないだろうね、たとえ知っていたとしても知らん顔を決め込んでいるのかね？」ということです。

私達は地域をよくしたいと思っていますが、管理者にはそんな気持ちが萎縮しないように向き合ってほしいと思います。従事された皆さん、暑い中、大変お疲れ様でした！



いよいよ戦闘開始！ 皆さん、ご安全に！！



式南橋付近。どこもこんな感じにスッキリ！

「五体満足であること」  
《編集後記》

テレビでスポーツ番組があっても、ゆつくり観てみようという気持ちが湧いてきません、テレビじゃなく生でもそういう気持ちが無くなっています。「体育会系」と思われているだろう私が、いつの頃からこんな感じになったのか？

今回のオリンピックも、結果を知るだけで十分でした。加齢によつて余命が短くなり気がせいているのか？

唯一、テレビで試合を見るのは、サッカー男子日本代表の試合くらいでしょうか、これだけは、実際の展開が私の予想を超えるので面白いと思つて見えます。女子は、もう少し機敏さがあればいいなと思います。

プロ野球は、イチロー選手が引退してからワクワク感がなくなり、仲間は、大谷選手のことには、情報は得る程度にならない程度に情報を得る程度に興味です。こんなに意識が変わったのは、おそらく、左膝の三回の手術と右肺上葉を取つて、走れなくなり、スポーツ活動が制限されるようになったのが一番の原因だろうと思います。

が、それにしても、自分ながらもう少し関心を示していいだろうに、と思つてしまいます。

未練がましいのですが、走っている人を見かけるととても羨ましいと思いつつ、ぜひ、続けられるように体の手入れももしっかりしてほしいと思います。

みなさん、健康つて、本当に大切ですよ！